

1
1000人以下で推移し
に転じ、90年代には
性、「性風俗従事歴が
歴がある」と答えた男
者の中、「性風俗利用
者が突出しています。感染
のうち、「性風俗利用
者には約22万人いまし
たが、戦後に治療薬ペニ
シリンが普及すると減少
梅毒の感染者は194
8年には約22万人いまし
たが、戦後に治療薬ペニ
シリンが普及すると減少
梅毒の感染者が増加し
ています。

感染者、過去最高に

代表的な性感染症である梅毒の感染者が増加しています。

2013年から増加の一途をたどり、23年には1万4906人と統計が始まつて以来、過去最高を記録しています。

年齢層は男性が20~50代と幅広く、女性は20代のうち、「性風俗利用歴がある」と答えた男女ともに約22万人います。

症状は感染して3~4週間に性器や口にしこりや潰瘍ができ、2~3カ月後に全身に赤い発疹が出たり、手のひらや足の裏に暗赤色の円形の癆ができたりします。

ただこれらの病変は自然に治るため医療機関への受診が遅れがちですが、梅毒は未治療のまま自然治癒することはなく、次第に全身の臓器に

泌尿器i講座

梅毒

いしい腎泌尿器科クリニック院長
石井 達矢



●(いしいたつや)1999年(平成11年)山形大学医学部卒業。大附属病院、市立病院済生館、公立団体総合病院勤務などを経て2020年5月いしい腎泌尿器科クリニックを開業。医学博士、日本泌尿器科学会認定専門医・指導医、日本醫師会認定産業医。

「…」と答えた女性の割合はともに約40%で、これらが危険なことは間違いないませんが、残る約60%は利用歴や従事歴と無関係なことも注意が必要です。

放置は危険

感染して3年以上経過すると心臓や血管、神経に障害を及ぼし、そのまま10年近く放置すると大動脈炎や大動脈瘤を発症したり、脳や脊髄が侵されたりします。



妊婦さんは要注意

梅毒は感染早期にペニシリン製剤を正しく服用すれば治りやすい病気です。少しでも自覚症状を感じたら放置せず、早期検査、早期治療に努めましょう。

〈泌尿器科・内科〉

いしい腎泌尿器科クリニック

☎ 023-616-3601 山形市桜田西4-17-49

●診療時間
午前/9時00分~12時30分
午後/14時30分~18時00分

●休診日
木曜午後・土曜午後・日曜・祝祭日



早期検査・治療を

知的障害などの後遺症が残る危険性があります。